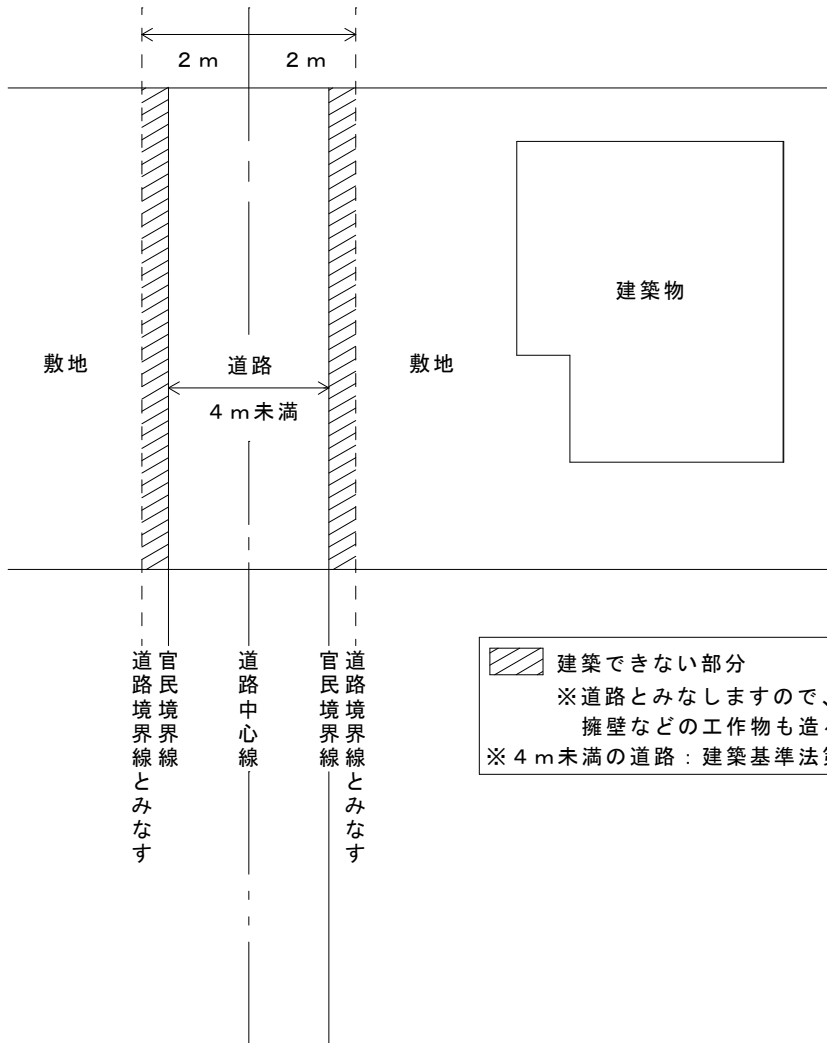

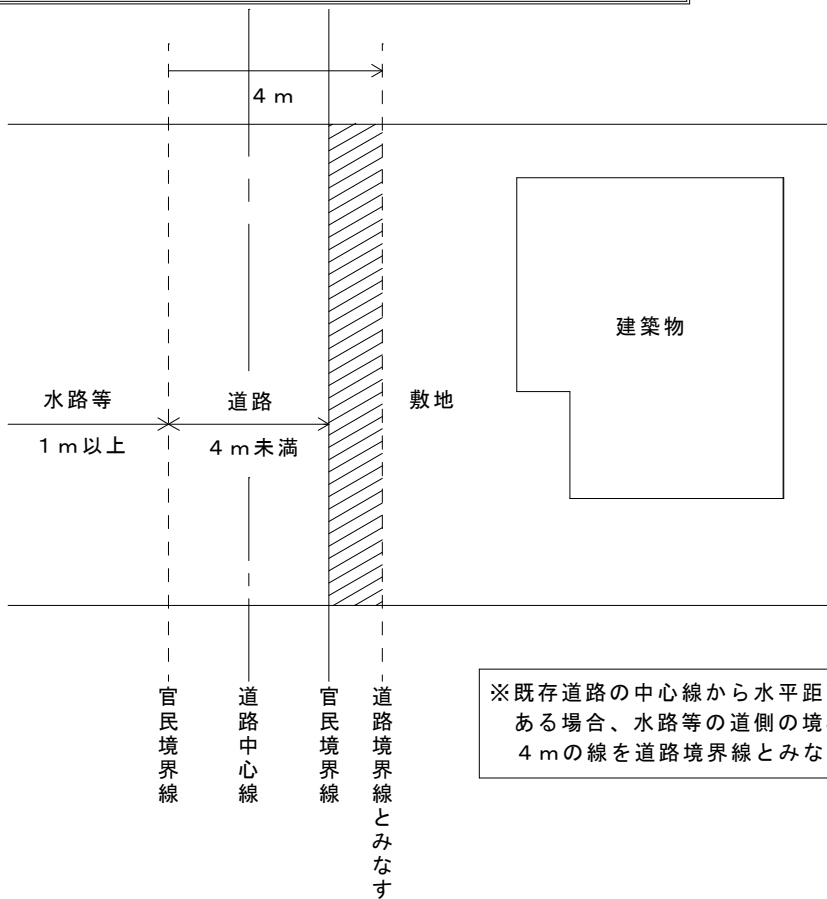


既存道路が4 m未満であり、道路の両側に敷地がある場合



 建築できない部分  
※道路とみなしますので、建物、門、ブロック塀、擁壁などの工作物も造ることができません。  
※4 m 未満の道路：建築基準法第42条第2項道路

既存道路が4 m未満であり、道路の反対側に水路等がある場合



※既存道路の中心線から水平距離2 m未満で水路等がある場合、水路等の道側の境界線から道側に水平距離4 mの線を道路境界線とみなします。